

令和3年度の取り組み

議会本会議一般質問で質問・提案した内容

初志貫徹、住んで良かったと思える町“葉山”をテーマに…

【環境】【福祉】【教育】【防災】【行財政】5つの柱を軸に、問題点や課題を抽出し、改善すべき点や打開策、新たに取り組むべき施策を提案して参りました。時には**厳しく**、町職員への**感謝**も忘れずに真剣に向き合いました。

Q:住んで良かったと思える町“葉山”について

- ・**葉山の交通渋滞問題** ⇒ 既に改善策を提案していた、県道311号線の**南郷交差点渋滞緩和策**の進捗状況を確認し、早期実現に向けて、再度、県へ強く要望するように提案。
- ・**地球温暖化対策**については**やまクリーンプログラム**の今後の在り方や**環境に配慮したツール選び**、プラスチックごみ削減のための施策や**“脱炭素化に向けたシナリオ”**を構築するように要望。
- ・**子どもが安心して遊べるような公園整備**…、特に長柄地区におけるゲートボール場の有効利用と、給食センター候補地での**町民と町が協働**で作り育てる**新しい公園新設**の提案。
- ・**町民プール・体育館の新設**を、今後訪れる**公共施設再編時**に向けた検討項目に取り入れるように要望 ⇒ **複合型施設**としての検討を提案。



Q:行政の役割や町民サービスの充実について

- ・**庁舎内屋外喫煙所の設置**について、見た目の悪さ、曖昧な状況をいつまで見て見ぬ振りをするのか？**受動喫煙の観点**からも早急に対応を求め対案を提示。
 - ・葉山町の**ふるさと納税**…入りと出の差額は約**マイナス5,000万円**と赤字路線進行中。少しでもマイナスを補填するように、**新たな施策**を提案。
 - ・**行政DX**の今後について、**早目の環境整備と人材確保・育成**をするように提案。
 - ・町の**情報システム**の今後と有事の際の**業務継続計画(BCP)**を構築するように提案。
- *行政DX(自治体DX)とは、デジタル技術を活用した行政サービスの改革。(デジタル技術で社会の在り方を変革する取り組み)



Q:葉山の学校教育について

- ・学校での**コロナ対策**と**子どものワクチン接種**について ⇒ マスク着用に関する基本スタンスの確認とワクチン接種に左右されない**教育環境**づくりを要望。
- ・**学校ICT化・GIGAスクール構想**での**デメリット**について ⇒ **学習能力の低下や脳へのリスク**、今後の**課題**を確認し、**デジタルとアナログ**両方の良い所取りをするように要望。



Q:安全で安心なまちづくりについて/新型コロナウイルス感染症対策について

- ・**電柱の地中化**について、法改正後の国や県の動きの確認し、災害時の**ライフラインを確保**するためにも、主要道路の早期計画を立てるべきと要望。
- ・【**新**】**土砂災害ハザードマップ**の住民への周知の徹底を要望。 ⇒ 町の住宅地の7割が土砂災害警戒区域(イエローゾーン)である事を、全町民が把握し、**有事の際の対策を各家庭でしっかりと構築**するように提案。
- ・コロナ禍での**災害時避難所運営**について、**民間の無料ソフトを有効利用**して、**避難所の混雑状況**をパソコンやスマートフォンで**即座に確認出来るアプリ**を導入し、効率良く町民を避難所へ誘導するように提案。
- ・**長柄交差点付近の自転車ゲート**について、チャイルドシート付の電動アシスト自転車を通るように、又、ベビーカーや車椅子が通るように**ゲート自体の見直し**をするように提案。



※その他、「マイナンバーカードの有効利用」「消防団員の減少対策」「地域防災力の向上」「応急手当普及員講習」等について質問しています。

オンリーワンに拘った質問形式

2017年9月から導入された「議会ICT化」による本会議でのタブレットを使用した会議システムが始まって以来、全て(Ｒ4年3月末合計17回)の本会議での一般質問の場で「プレゼンテーション用の資料」を作成し、質問(指摘・要望)するスタイルに拘っています。

この方式では、それぞれの問題点や課題の抽出、又、それに対する改善策等、視覚としてリアルに把握する事が可能となり、聞き逃し対策にも繋がり、質問内容の相互理解も容易になります。このような効率的な質問方式を行っているのは、現時点では自分のみであり「オンリーワン」に拘ったスタイルは、これからも貫いて行こうと思っています。

また、指摘や批判をする事より、新たな施策や対案をぶつけ、言動にも責任をもって臨んでいます。



今回、この紙面で掲載している“一般質問のプレゼンテーション資料”の画像は、ほんの一部です。全ての資料は【“石岡じっせい”公式ホームページ(Reportボタン)】よりご覧になれます。

↳ <http://www.jissei-ishioka.com>



自分“通信簿”採点表

no.	評価科目	評価科目の内訳・詳細	点数
1	基礎的能力[20点]	基礎知識/政策立案/質問・説明・説得力	17 (15)
2	行政チェック度[20点]	町部局への評価姿勢/監視/町長との議論	16 (15)
3	公約達成度[15点]	公約の有無/内容の具体性/達成努力/達成結果	6 (5)
4	議会報告[10点]	議会報告紙の発行/HP・SNS使用/個人報告会開催	7 (5)
5	議会内態度/姿勢[10点]	欠席/遅刻/早退/離席/居眠り/私語/内職	9 (9)
6	行動力(フットワーク)[5点]	町民イベント・行事・会合等への積極的な参加	4 (3)
7	特性[5点]	民主度/市民感覚/市民目線	4 (2)
8	好感度[5点]	親しさ/清潔感/身嗜み/言葉遣い/明るさ	4 (4)
9	発言力[5点]	議会内での発言力・影響力	4 (3)
10	政務調査活動[5点]	政務調査費の使途報告	5 (5)
総合計点数(100点満点)			76点(66点)